

あさひの日だまり

NO.31

辰野町立辰野東小学校 文責 片桐

～学校評価アンケートについて～

ご協力ありがとうございました

昨年末にお願いいたしました学校評価の結果をまとめました。ご協力誠にありがとうございました。

アンケートは保護者の皆様と子どもたちをお願いするとともに職員も自己評価を行いました。内容を丁寧に読ませていただきました。いただいたご意見に誠実に耳を傾けすぐに対応できることに関してはすぐに動きたいと思います。また、校内において議論が必要なことに关しましてはお時間をいただいて検討させていただきます。

ご意見の中には職員の指導に関するご意見もありました。お子さんに対する指導方法に関するご意見です。いただいた意見を全職員が読ませていただきました。私たちが自らの振る舞いを振り返る大切な機会とさせていただきます。そして、子どもたちを指導する際に何を大切に考えて指導してきたかを謙虚に反省したいと思います。教員が自分の思いを押し付けるような指導になっていなかったか真摯に反省する必要を感じました。

前半は数字で結果をお示ししました。後半は頂いたご意見のいくつかを抜粋させていただき校長として考えたことを記させていただきました。多数のご意見をいただきましたのですべてのご意見に返答することはできませんがご許してください。

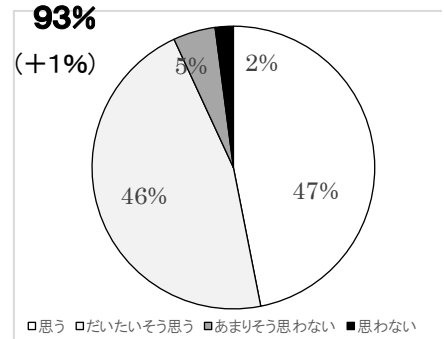
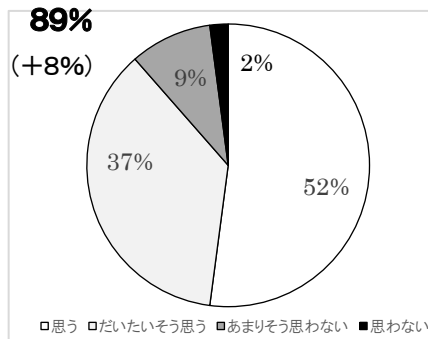
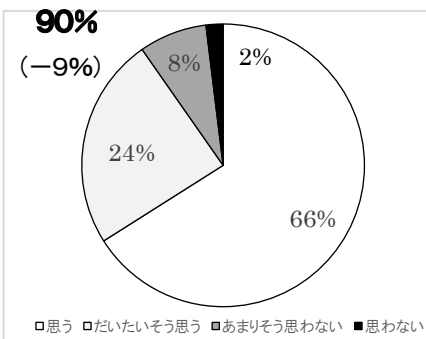
※ グラフの左上の（内）に示したのは昨年度との比較ですので参考にして下さい。

1. 学校へ行くのが楽しいです。(お子さんが学校に行くことを楽しみにしていますか。)

【低学年児童】

【高学年児童】

【保護者】

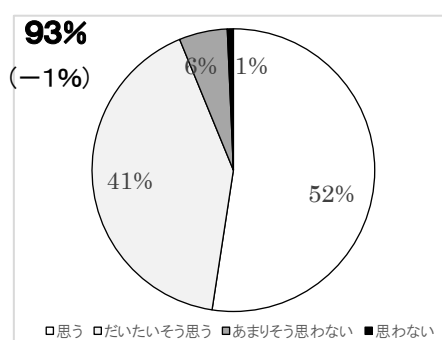
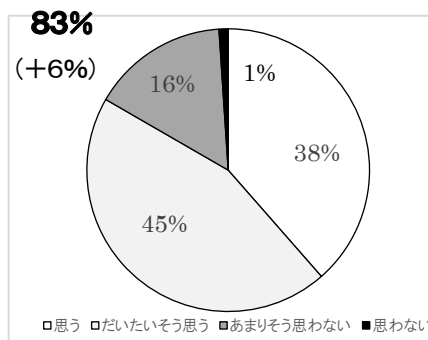
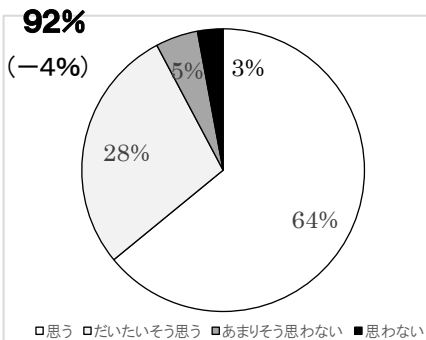


2. 学校では、「挑戦」を楽しんでいます。(お子さんが色々なことに挑戦できる機会を作っていると思いますか。)

【低学年児童】

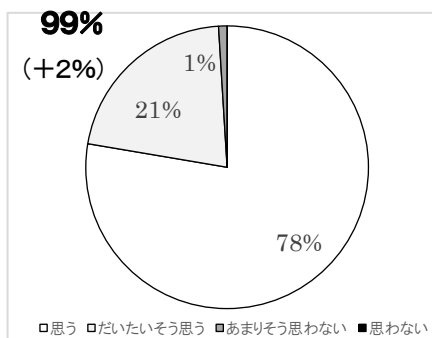
【高学年児童】

【保護者】

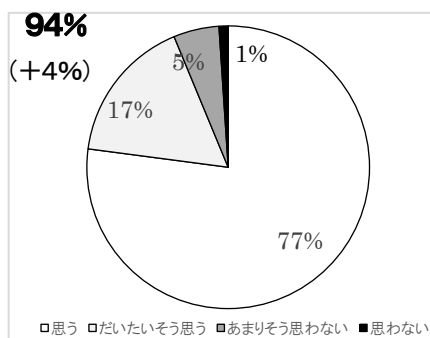


3. 学校では、**友だちとなかよく** しています。(お子さんは**友だちと仲良く**過ごしていると思いますか。)

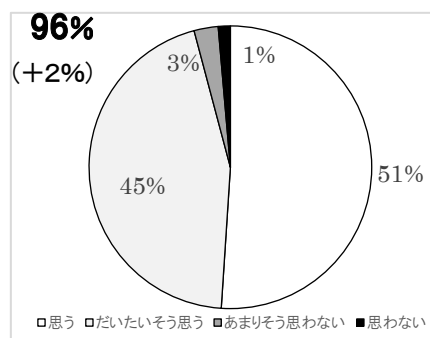
【低学年児童】



【高学年児童】

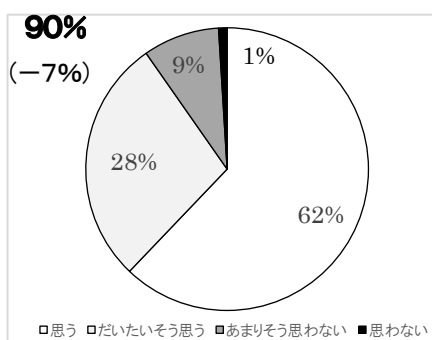


【保護者】

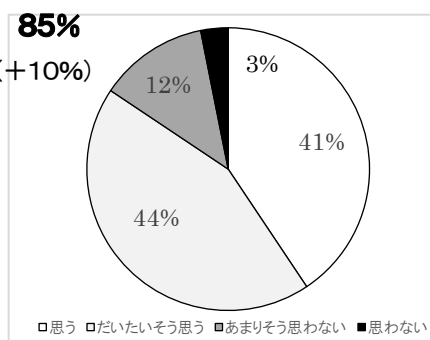


4. **授業は 楽しいです。**

【低学年児童】



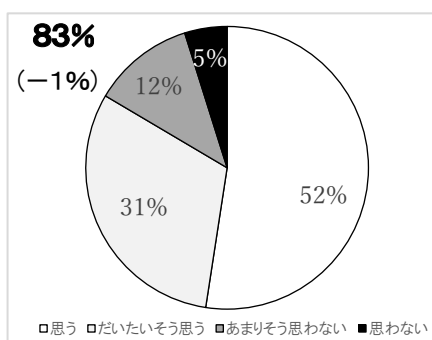
【高学年児童】



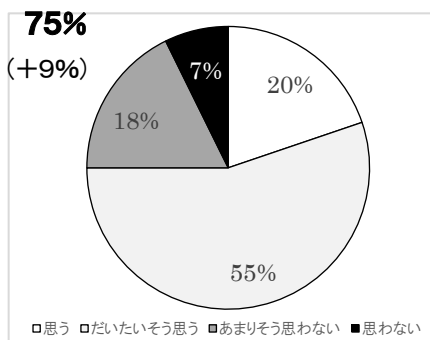
本年度はここに保護者の皆様の評価がありませんでしたので、来年度は「お子さんは授業を楽しんでいるように感じますか」という設問を設けたいと思います。

5. **土日の自主学習**に楽しく取り組めている。(お子さんは、**土日の自主学習**に楽しんで取り組んでいますか。)

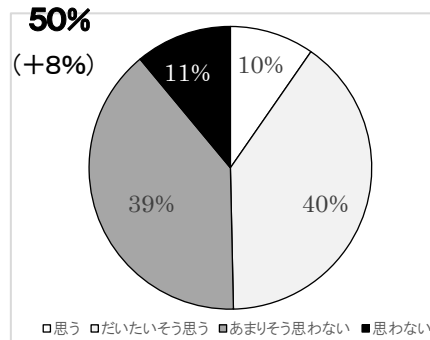
【低学年児童】



【高学年児童】

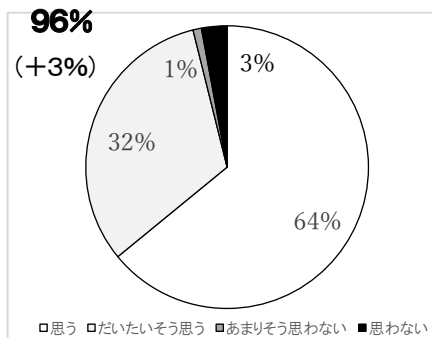


【保護者】

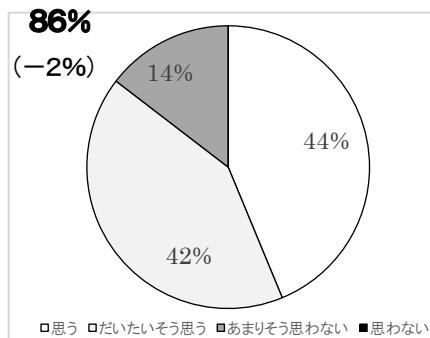


6. **あいさつ**が進んで できています。(あいさつの大切さを伝え、大人から**進んであいさつ**をするようにしていますか。)

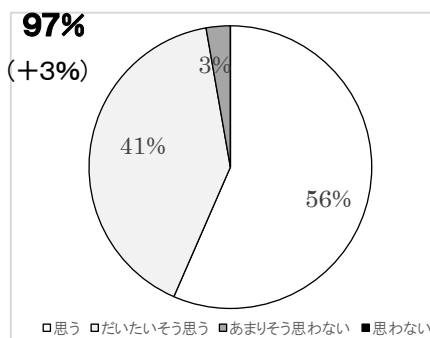
【低学年児童】



【高学年児童】

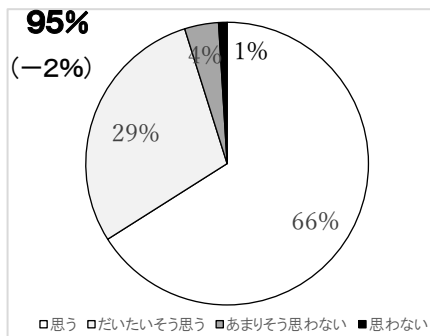


【保護者】

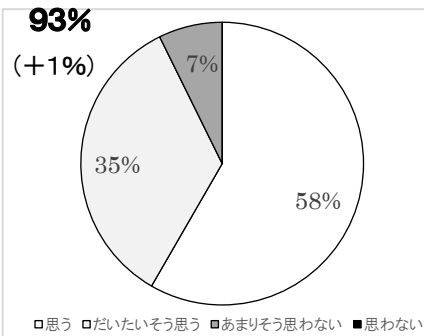


7. 先生は、あなたががんばったことを ほめたり認めたりしてくれます。

【低学年児童】



【高学年児童】



本年度はここに保護者の皆様の評価がありませんでしたので、来年度は「先生はお子さんが頑張ったことをほめたり認めたりしてくれていますか」という設問を設けたいと思います。

「辰野東小学校のよいところと思われることをお書きください」

【学校全体の様子】

平穏で和気あいあいとしている。穏やかな雰囲気がある。先生や生徒が明るい。地域に開かれた学校である。娘が楽しそうに行く姿と帰って来てから沢山話をしてくれるので良い学校だと感謝しています。のびのびとやらせていただいている。参観日など、学校へ入った時、みんな自然に挨拶ができていて雰囲気もいいなと思いました。

○ 温かいまなざしを学校へそいで下さっていることに心より感謝いたします。お子さんの姿を通していただいたご意見のように評価していただいているとしたら本当に嬉しいです。今後もお子さんが本校において楽しく安心できる環境の中で生活していけるように職員一同精一杯努めてまいります。

【職員について】

先生方に相談しやすい。先生の質も、学校の雰囲気も、とても良いと思います。ゆめ学年のコンサートの企画や、かがきの販売やカフェなど、五教科以外の活動も素晴らしいです。気になる事をお知らせすると、すぐに対応してくださる印象です。先生方が元気。児童との関わりを大事にしている点。誠意を感じる対応をいつも取って頂けることに感謝いたします。

○ 相談しやすいという評価をいただいていることに本当に感謝いたします。気になることがあったような場合も心に収めて見守っていただいている場合が多いのではなかろうかと思うのです。どうぞ遠慮なさらずに学校へご相談いただけたらと思います。どの職員へお話しいただいても結構です。お子様とご家族の思いに寄り添って相談に乗ってまいります。

【児童の様子】

児童が元気。人懐っこい。学年学級問わず仲がいい。多くのお友達と遊べ、通学も一緒に行ける子がいる。

○ 教科学習とともに机上の学習以外の活動や縦割りの活動を大切に考えています。体を動かして仲間と交流することを通して心を通じ合わせることができる機会をこれからも作っていきたいと思います。

【教育活動に関して】

楽しい学校になるための活動が多くある。子どもが興味を持ったことに挑戦させてくれる。他の学年の子達との交流が多い。地域愛を育てていただく機会が多くあり、大変良いと思います。行事に力を入れており子どもの成長を感じられる場面が多いと感じています。ゆめ山があり、探究ができるところ。掃除の割り振りがご苦労されてと思いますが、我が子は交代のときに「どこかな？誰かな？」と楽しみとドキドキでいつも話題にしてくれます。朝の挨拶が元気です。玄関に各学年の活動の様子が記録されており、楽しく拝見させていただいています。あさひ美術館があり、様々な作品が見学できる。

○ 子どもが興味を持ったことに挑戦できる。行事に力を入れている。といったご意見をいただきました。校長として子どもたちが自分の思いを自由に表現できて挑戦を楽しめたり仲間と楽しみ合えたりする機会をたくさん作り

たいと思っています。そしてそういう機会を子どもたちが心から楽しんでくれているとしたら本当に嬉しいです。きっと子どもたちはそういう瞬間に新しい自分を発見して自信を深め成長していくのだと思います。今後もそういう機会をたくさん作っていかれるように考えてまいります。

「改善した方がよいと思われることをお書きください」

【学校運営に関して】

担任がずっと変わっていないので、経験が偏らないように考えて欲しい。

- 子どもにとっては色々な価値観を持った担任との生活が貴重な経験になると考えています。そのためにもある程度の期間で担任を変えていくことが必要です。いただいた意見を大切に考えてまいります。

支援学級だけでなく通級もあったら子供のペースに合った授業が受けられるかなと思います。

- 子どもの学習機会は多いほどよいと思っています。しかしながら人的な条件も厳しく実現していないのが現実です。可能な範囲でその子にとってどこが最も安心して学べる場所なのかということを本人とご家族を交え相談してまいります。どうぞ遠慮なく学校へご相談ください。

休み帳など個人支払いが多く、修学旅行など町内の他小学校と格差がある。

- 校外学習などの学校行事は縮小の方向に多くの場合動いているように思います。金銭的なご負担という面と子どもの貴重な経験の機会という面とどちらも大切にしたいと思います。集金内容に関しましては子どもの学びや楽しみを守りながらできるだけ精選した内容の行事となるよう配慮してまいります。

PTA、地区理事の仕事を軽減してほしい。

- PTA の皆様のご苦勞があつて学校の環境面等が充実しています。心より感謝しております。子どもたちと学校にとってPTA や地区での支援はなくてはならないものであると私は思っています。ここ数年 PTA の組織や仕事内容を役員の皆様が軽減の方向でだいぶ工夫して下さっています。可能な範囲で結構ですので今後もご協力いただきたく切にお願いいたします。

【学校行事に関して】

貴重な体験であるスケート教室なので、一日しっかり時間を使い学習させた方がよいのではないかと。

- お気持ちは十分にわかります。確かに今年のスケート教室は最後のところが少し物足りないようにも思いました。その一方で1日リンクの上で過ごした子どもたちの疲労は大きく、翌日の学習に支障が出ていることも事実です。当然個人差もあるわけですが子どもたちの体力面を考慮して今年の計画としました。数年はこの計画ですすめさせていただきますと思います。3年を目安にその後の計画に関して再検討します。

夏休みのプール経験が少なく泳ぐという命を守る行動が成長しづらいので出来れば開いて欲しい。

- 私も小学校時代友だちと水泳袋を提げて学校のプールへ通ったことを覚えています。授業と違って自由な時間があつて楽しかった思い出です。現在はその当時と比べて日中の気温が高温で、炎天下での行き帰りの体調が心配という理由で昨年度から開放を中止しました。楽しみにしていた子どもたちやご家庭には大変申し訳ありません。ご理解いただけたら幸いです。

授業参観後の PTA 講話や学級懇談の時間、以前のように低学年だけでも図書室に居れるようにしていただけると参加しやすいです。

- 昨年度お預かりするはずの児童の所在が不明になるという事案があり現在中止しておりますが、子どもの安全を確保できる方法を検討し来年度の参観日前にはお返事できるようにいたします。

更に体験を重要視した授業や行事をお願いします。

- 来年度は総合的な学習の時間を重点に置いた授業改革に取り組もうと考えています。子どもたちがはまり込める体験的な学習が展開できるよう工夫してまいります。

スキー教室は月曜日だと子供達が疲れたまま1週間過ごさないといけないので金曜日でお願いしたい。

- 月曜日は他団体が入らずスキー場がほぼ貸し切りの状態で滑ることができます。他の曜日は数百人規模の団体が入ります。確かに今週はスキー教室で始まり子どもたちにとって大変だったと思います。大変ではあるのですが、1日思いっきりスキーを楽しませてあげたいと思います。どうぞ月曜日実施をお認めいただきたいと思います。

【学習指導に関して】

学生の本文は学習面なので、もう少し力を入れてもよいのではないかと。例えば土日の宿題や授業の復習問題の推奨を増やす等あってもよいと思う。

- 子どもたちが自分から「よしやるぞ」という気持ちになって欲しいと願っています、そうしないどうしても学習が作業になってしまい、時間は費やしたけれども身になっていないということになります。楽しんで学習へ向かえるように教師の工夫が必要です。教師同士で研修を深めてぜひ子どもの学力を高めてあげたいです。

先生のやりたい事を子どもに押し付けている時があるように感じます。授業の変更ややり方選択肢などをどのように子どもと話し合っているのか不信感を感じます。本当に子ども1人1人を尊重して頂いているのか疑問と感じる話しが子どもからあります。全てが先生の主観で満足せず、子ども達が本当はどのように感じているのかどうしたいのか本質を見極められるようにして欲しいです。

- 子どもを置き去りにして教師の思いが先走っているというご指摘です。子どもに我慢を強いているということです。教師の思いを理解してもらえるように伝えるべきことと子どもたちが自分たちで選択できる機会を保障してあげるべきことをよく考えなくてはならないと私も思っています。先生方に声をかけ先生方の様子を見守りたいと思います。

給食が食べきれない日があるようです。自分から量を減らして欲しいと言い出せない様子があるようです。伝えやすい環境があると助かります。

- 「しっかり食べさせたい」という担任の願いが場合によっては子どもの重荷になっている場合があります。その子の状況を丁寧に聞き取り対応できるように配慮します。

週末の自主学習の内容を考えるための週末になってしまうことがあります。少し大変です。自主学習に取り組んでいますが、学習が身についているかいないのか心配です。

- 自主学習は私が校長になってからお願いして始めました。学校評価において最も厳しい評価をいただいているのがこの週末の自主学習です。先生方と相談してご家庭にご迷惑をかけずかつ子どもたちの主体的な学習が促される方法を考えてみたいと思います。

先生によって学習環境のレベルが違うように思うところがある。

- もっとも大切なことは子どもたちが自分たちの意思で「勉強してみようかな」という思いを湧き立たせられるようにしてあげることです。その願いを実現するにはどうすればよいか先生方とまずは意見交換をしたいと思います。そして全体の教師の力量が高まるように考えていきたいと思います。

【生徒指導に関して】

いじめ等の問題があっても隠すことをしないで知らせて欲しい。何かあった時には些細なことでも電話などで教えてほしい。先生と話すことで信頼関係がうまれると思う。密に連絡を取り合いたい時があるが、やきもきすることも実際あった。

- 保護者の方へ学校で起きたことを丁寧にお伝えすることに関するご意見をいくつかいただきました。私は基本的に学校で起きたことはすべてご家庭へ連絡してくださいと先生方をお願いしています。ただ、担任の先生と子どもたちとの信頼関係の中で子どもの変容を信じて待つという場合もあります。家庭に伝えるべきことか子どもとの間で了解し合うことかを明確にして家庭との信頼関係が作り上げられるようにしてまいります。

先生達ともっと話せる機会がほしい

- 家庭訪問や懇談会だけでは足りない場合が多いです。どうぞ遠慮なく学校へご連絡ください。担任はもとより担任の先生以外でも時間をとって対応させていただきます。

先日、懇談会に伺った際に、挨拶をしない先生が何人かいました。こちらから大きな声でこんにちはと言ってやっと返事がきました。生徒にも挨拶の大切さ、礼儀はきちんと伝えてほしいです。

- 教師は子どもたちの最大の教育環境です。見本になるという自覚が必要です。一方で教師も一人の人間です。学び成長していくべき人間です。互いに声をかけあいながら私たちも成長できるように心がけて参ります。

今少し叱るしつけをした方がいいと思います。悪い事は悪いと生徒の先立つ先生として教えて頂きたいです。

先生の叱り方が理不尽で子どもがストレスを感じています。

- 教師の指導方法に関するご意見をいくつかいただきました。毅然とした態度でいけないことはいけないときちゃんと指導できることは子どもたちから信頼感を得ることにもつながります。一方で厳しく指導した内容が教師の都合から出てきているものであれば子どもはすぐに見抜きます。指導内容を教師間で共有しその指導が本当に子どものためになっていたかどうかを見返すことができるように配慮してまいります。

いじめがあるという話を子どもから聞いていた。どの程度先生が関与し対応しているのか気になる。先生がいない時をみはからっていじめが起きてる。その事を先生に伝えてもお互い様という指導はやめていただきたい。その言葉でどれだけ子どもが傷つき先生に何を言っても無駄だと落胆するか考えていただきたい。

- いじめへの対応に関するご意見をいくつかいただきました。わが子が学校でいじめられているようだということを知ったご家族の悲しみの大きさは私も身をもって体験してきましたのでよくわかります。目の前の子どもの後ろで心から心配されているご家族がいることを肝に銘じて指導しなくてはいけないと思います。絶対に許さないという毅然とした指導とともに、いじめてしまった子どもにも心を寄せて生き方を変容させてあげなくてはなりません。ご家庭には丁寧に指導途中の様子をお伝えしながら進めてまいります。いじめに関しては私も情報を集め担任とともに対応を考えてまいります。